



新年度がスタートして2ヵ月が過ぎ、1年生も高校生活に大分慣れてきたことと思います。2, 3年生はそれぞれ進級し、新たな目標を胸に抱きつつ、学習、資格取得、部活動等と自己実現に向けて取り組んでいることでしょう。特に3年生は高校生活の集大成として進路決定が待っています。まさに未来への航路に向けて無事漕ぎ出して欲しいと思います。近年、どの業種・職種においても人手不足が深刻な状況です。そのため、学校には数多くの求人が届いており、進学に関しても多くの大学・短大、専修学校等から案内が届いています。その中から自分にあった進路を決定するのはとても難しいと思いますが、まずは自分を理解することが大切です。自分の能力、特性を理解し、更に興味関心を加えることで自分が目指すべき進路が見えてくるのではないのでしょうか。

進路指導部は生徒の皆さんのキャリアプランやライフプランの実現のための応援・バックアップをさせていただきますので、担当の先生方や進路指導室を大いに活用してください。また、保護者の皆様方も遠慮無く御利用ください。(事前に御連絡いただければ、資料の用意等御対応可能です。)



進路指導部紹介

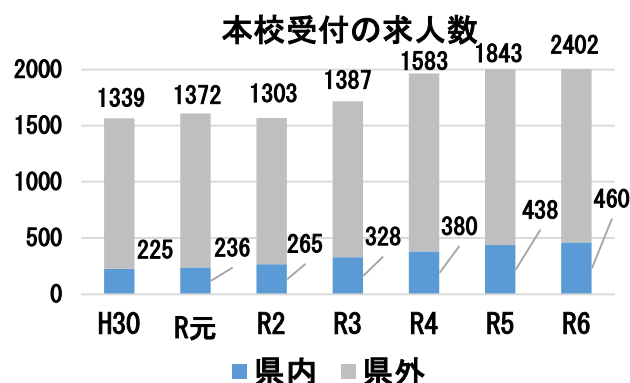
進路指導部では、生徒のみなさんが将来のキャリアや人生の選択をするうえで、適切な情報やアドバイスを提供し、未来をより良いものにするためのサポートを行います。そのため、進路指導室には4名の職員が常駐しています。気軽に来室してください。

今年度の進路指導部のメンバーを紹介します。

- ☆主 任 川 添 博 (海洋科海洋技術コース)
- ☆副 主 任 幸 田 成 樹 (数学科)
- (進学担当)
- ☆就職担当 兒 玉 代 (食品工学科)
- ☆就職担当 溝 端 祐 樹 (海洋科栽培工学コース)
- 3年担任 宮 路 大 聖 (海洋科海洋技術コース)
- 3年担任 徳 満 政 幸 (海洋科機関コース)
- 3年担任 西 野 公 規 (海洋科栽培工学コース)
- 3年担任 福 留 真 吾 (情報通信科)
- 3年担任 山 下 寛 (食品工学科)



求人数の推移



昨年度末時点での本校の受付求人数は、県外2402人、県内460人、県内県外合わせると2862人で、前年度の2281人から大幅に増加しています。

多くの業界・業種において人手不足が深刻化しており、働き手である高校生に対する企業の期待は非常に高まっています。企業は給与や待遇の引き上げ、働きやすい環境整備など行い、優秀な人材を確保するために必死になっています。いわゆる「売り手市場」である今は、高校生にとって非常に有利な状況ではありますが、ミスマッチを防ぐためにも、安易な気持ちで進路を決めるのではなく、自己分析をしっかりと行い、自分に合った進路を選ぶことが重要です。



☆は進路指導室常駐

進学担当より！

進学希望の皆さんへ

3年生で進学したいと思っているけど、何をすればよいかわからず、後回しになっていませんか？ 2年生の皆さん進学に興味があるけど、いろいろな学校があって迷っていませんか？ 1年生の皆さん、自分の進路が進学なのか、就職なのか、よく考えてみましょう。特に、この時期は、オープンキャンパスや進学相談会が多くあります。(オープンキャンパスは1, 2年生でも参加できます。) 興味のある学校には、どんどん参加して、進路決定に役立ててください。

分からないことや不安なことがあったら、遠慮無く進路指導室を訪ねてきてください。

当面の進路に関する行事等

6月	18日：学びの基礎診断
7月	1日：求人票受付開始 15日：進路ガイダンス 三者面談 集団面接練習
8月	推薦委員会 模擬面接会 就職受験書類完成
9月	就職受験書類発送 集団面接練習 16日：就職選考開始



いよいよ7月1日から求人票受付開始！

高校生向けの求人が7月1日、全国一斉に公開されます。(公務員等は除く。)、本校にも例年たくさんの求人票が届きます。進路指導室に紙媒体でファイルしますが、昨年度から導入された「H a n d y 進路指導室」を利用すれば、WEB上でタブレットやスマホを使って、本校に届いた求人票を閲覧できます。現在は昨年度届いた求人票を閲覧できる状況ですが、7月1日以降は本年度届いた求人票を随時アップしていきますので、御活用ください。

先日のLHRで使用方法について各クラスで説明があったと思いますが、1, 2年生も早い段階から本校に届いている求人に興味を持って、将来の進路決定に役立ててください。もし、使用法が分からない場合は、進路指導室まで訪ねてきてください。

(H a n d y 使用に関するお願い)

- 1 ログインIDは自分の〇〇@kago.ed.jpのみです。
- 2 利用範囲は**本校職員、生徒、保護者のみ**(それ以外の利用が発覚した場合、卒業までその生徒の利用は停止します。)
- 3 船員用求人(運輸局管轄)は対象外となります。船員求人は引き続き進路指導室で閲覧してください。



「高等教育の就学支援新制度」が拡充されます

令和7年度から、子供3人以上の世帯への大学等の授業料等の無償化を拡充します！
(「高等教育の修学支援新制度」の拡充)



開始時期	令和7年度～(入学生及び在生)	所得に関する要件	所得基準 制限なし
支援対象	子供3人以上の世帯の学生	学修意欲・成績に関する要件	採用前 学修意欲があれば採用 採用後 学修意欲と成果を毎年確認
支援金額	授業料70万・入学金26万 (私立大学の場合、4年間で最大70万円×4年+26万円を支援) ※現金支給ではなく、各学校の授業料等が軽減されます。	※「高等教育の修学支援新制度」における ・多子世帯支援に関するFAQ ・各要件の詳細やQ&Aについては、 文部科学省ウェブサイトを確認	
申込手続	令和7年度入学後各学校窓口で (各学校を通じて、日本学生支援機構へ申し込みます)	多子世帯支援に関するFAQ 新制度の詳細な要件やQ&A	

※令和8年度進学予定の高校3年生から、令和7年度中に事前の予約申込が可能となります。

扶養する子供が3人以上の世帯が対象 ※○が多子世帯の支援対象 ・3人以上を同時に扶養(経済的に支援)している間は、第1子から支援対象 ・第1子が就職するなど、扶養から外れた場合は支援対象外	税情報(マイナンバー)で扶養する子供の数を確認 ・学生と生計維持者のマイナンバーを通じて、世帯で扶養する子供の数の情報を確認 ・子供の数の情報は、毎年12月31日時点の情報が基準	要件を満たした学校が対象 ・一定の要件を満たした学校が対象(大学・短期大学・高等専門学校(4・5年)・専門学校) 対象となる大学等の一覧はこちら
--	--	---

詳細は文部科学省のウェブサイトで確認できます。自分の希望する進学先が該当するか確認してください。(大学・短大だけでなく専門学校等も対象となります。)